

# 脱炭素社会の実現に向けた 取組について

～ 目標に向けて、オール神奈川で推進！ ～

令和4年5月

環境農政局・産業労働局



私たち一人ひとりの行動が、  
未来につながる。

SDGs 未来都市 神奈川県



# 県の温室効果ガスの削減目標

2019（令和元）年11月

「2050年脱炭素社会の実現」を目指すことを宣言

（令和元年第3回定例会12月 知事所信表明及び自民党代表質問答弁）

## ○ 神奈川県地球温暖化対策推進条例

「2050年脱炭素社会の実現」を基本理念として新設  
（R3.12改正・施行）

## ○ 神奈川県地球温暖化対策計画

（R4.3一部改定、R5年度以降に全面改定予定）

中期目標 （2030年度）	長期目標 （2050年）
△46%（暫定目標）※ （2013年度比）	脱炭素社会 の実現



県単独で目標を実現  
することは到底困難！  
⇒国・地方・民間など  
All Japan All神奈川で  
推進

※ 中期目標：R4の脱炭素化に向けた総合的な対策（戦略）を踏まえ再積算の上、本目標を設定する。

# 令和4年度における県の主な取組

- 補助金による施策誘導  
太陽光発電、EV、省エネ設備等
- 県の率先実行
  - ① 公用車の電動車化(2030年度まで)
  - ② 県有施設の再エネ電力100%化(2030年度まで)
  - ③ 県有施設への太陽光発電等の導入
- 「脱炭素化に向けた総合的な対策(戦略)」  
の整理<コンサル委託>  
⇒ 中間取りまとめ(8月末)、R5当初予算へ

# 市町村へのお願い

- 中間取りまとめに当たり、
  - ・ 市町村としての課題やニーズ
  - ・ 県に対する意見・提案 等をお寄せください。※
  - ⇒市町村の意見等を中間取りまとめに適宜反映
  - ※市町村の地球温暖化対策担当部局等に意見照会等を実施
- 脱炭素社会の実現に向けた施策等の情報共有や連携